

**二宮杯**  
**2008年アーリーサマーマッチ in 南伊勢**  
Early Summer Match in Minami-Ise 2008  
**2008年6月06日-08日**  
06-08 Jun. 2008  
**レース公示**  
Notice of Race

**1. 主催等**

共同主催: 日本ヨットマッチレース協会(JYMA)、志摩ヨットハーバー  
協力: (株)ハリケーン、ヴィーヴルオーシャンクラブ

**2. 開催地**

本大会は志摩ヨットハーバー(南伊勢町)にて開催される。

**3. イベント・グレーディング**

本大会は ISAF グレード 4 として申請している。また、JYMA グレード係数 1.5 の大会である。  
ISAF グレードは、ISAF Match Race Rankings Sub Committee による再検討の課題となる。明確な理由がある場合、本大会のグレードは変更されることがある。

**4. 予定プログラム**

4.1 予定プログラムは以下の通りである。

**6月06日(金) 準備**

12:00 レース本部オープン  
12:00~14:00 準備ミーティング、受付、体重測定  
14:00~16:00 レース艇の準備。時間があればプラクティス  
16:00~17:00 艇最終チェック  
17:00 レース本部クローズ

**6月07日(土)レース 一日目**

08:00 レース本部オープン  
08:00~09:00 受付、体重測定  
09:00~09:30 艇長会議  
09:45 レース艇ドックアウト  
10:30 第1 マッチ注意信号  
17:00~18:00 アンパイアブリーフィング/艇長会議(翌日分)  
18:00~20:00 レセプション

**6月08日(日)レース 二日目**

07:30 レース本部オープン  
08:00 レース艇ドックアウト  
09:00 引き続き行われる予定のマッチの注意信号  
16:00~16:30 アンパイア・ブリーフィング  
16:30~17:00 表彰式  
17:00 レース本部クローズ

4.2 天候等の理由により 4.1 の日程で大会が開催できなかった場合、本大会は中止されることがある。  
中止の手続きは 20 項を参照のこと。

4.3 主催団体が免除した場合を除き、4.1 で予定されている艇長会議、アンパイアブリーフィング、レセプション、表彰式へのスキッパーの参加は義務である。

**5. 参加資格**

**5.1 スキッパー**

5.1.1 本大会には 10 名のスキッパーが招待される。招待されるのは以下の資格を満たすスキッパーである。  
(a) 2008 年 4 月 1 日時点での JYMA ランキング上位から 6 名のスキッパー。  
(b) 2008 年 4 月 19 日(日)に行われる予定の MR1(NST 主催)の上位 1 名のスキッパー。

(c) 志摩ヨットハーバーによって招待された2名のスキッパー。

(d) JYMA 会長推薦による1名のスキッパー。

なお、推薦枠がすべて行使されなかった場合には、(a)のランキング枠を順次増やすこととする。

5.1.2 参加資格のあるスキッパーは6項に規定する手続きを経た後に参加が承認される。また、参加スキッパーは、以下の会員資格を大会開催日前日までに取得していなければならない。

(a) 2008年度 JYMA スキッパー会員資格。

(b) 2008年度 JSAF 会員資格。

(c) 有効な ISAF セイラーID (ISAF ホームページ: [www.sailing.org/isafsailor](http://www.sailing.org/isafsailor)) で、無償で簡単に取得できる)。

5.1.3 外国籍を有するスキッパーの場合、在籍国の有効なナショナル・オーソリティのメンバー資格を満たしていれば5.1.2(a)(b)の資格は免除される。

5.1.4 参加を認められたスキッパーは、緊急の場合を除いて、レース中常時ヘルムを取らなければならない。

## 5.2 クルー

5.2.1 参加を認められるクルーは、スキッパーにより指名され、受付時に提出されるクルーリストに記名された者でなければならない。

5.2.2 参加クルーは大会開催日前日までに下記の会員資格を取得していなければならない。

(a) 2008年度 JYMA 会員資格。

(b) 2008年度 JSAF 会員資格。

5.2.3 外国籍を有するクルーの場合、在籍国の有効なナショナル・オーソリティのメンバー資格を満たしていれば、5.2.2 の資格は免除される。

## 6. 参加手続き

6.1 参加資格のあるスキッパーは本項に規定された手続きを経ることによって本大会への参加が承認される。参加承認は遅くとも5月16日(金)までに各スキッパーへeメールで通知される。

### 6.2 [参加申込]

(a) 5.1.1(a)及び(b)に該当するスキッパー(ランキング上位6名及びMR1上位選手)。

本公示後、該当スキッパーにJYMAより直接インヴィテーション・メールを発信する。インヴィテーション・メールを受けたスキッパーは、指定された日時までに参加意思の有無を返信すること。

(b) 5.1.1(d)の招待枠(JYMA 会長推薦枠)を希望するスキッパー

本 Nor とともに HP 上に掲示されたインヴィテーション・オファーのフォーム(MS ワード文書)に必要な事項を記入し、4月25日(金)22:00までにeメールに添付して、下記アドレスに申し込むこと。

[koutan.imazu@nifty.com](mailto:koutan.imazu@nifty.com) 今津浩平 宛

### 6.3 [参加料その他の費用の支払い]

参加を承認されたスキッパーは以下6.4から6.6項の費用全額を2008年5月23日(金)までに下記口座へ振り込まなければならない。

振込口座:三井住友銀行 歌島橋支店 普通 3386285 東 泰孝(ひがしやすたか)

### 6.4 [参加料]

参加料は1チーム 40,000円である。

### 6.5 [ダメージ・デポジット]

ダメージ・デポジットは預からない。

### 6.6 [レセプション・フィー]

レセプション・フィーは1名 3,000円である。

※志摩ハーバーサイドヴィラの宿泊者は、一泊二食 8,000円にレセプションフィーが含まれる。

(夕食代分がレセプションフィーに充当される)

### 6.7 [参加受付]

参加を承認された各チームは、4.1 予定スケジュールに示された参加受付の期間中に、クルーリストを提出し、参加受付を完了しなければならない。

### 6.8 [体重測定]

参加を認められた各チームは、4.1 予定スケジュールに示された体重測定の期間中に、チーム全員の体重を測定しなければならない。

## 7. ルール

7.1 本大会は以下の規則により運営される。

(a) 付則Cを含むセーリング競技規則(RRS 2005-2008)に定義された規則。

(b) ハンドリング・オブ・ボーツ(SI アペンディックス C)が適用され、それはプラクティス中にも適用される。クラスルールは適用されない。

7.2 今回のレースにおけるアンパイアリングは「オンザボートアンパイアリング」方式にて行われる。各艇は1名のアンパイアを同乗させて帆走しなければならない。当方式の詳細については、別途帆走指示書(SI)に記載される。

## 8. ボートとセール

- (a) 本大会は志摩YHが管理するJ/24にて行われる。
- (b) 6 艇のレースボートが提供される。
- (c) 以下のセールをそれぞれの艇に供給する。  
メインセール、ジブセール、スピネーカー各 1 枚
- (d) 艇は原則としてステージごとに抽選により各スキッパーに割り当てられる。再抽選は RC の指示によって行われる。

## 9. 乗員(スキッパーを含む)

- 9.1 1 チームの最大乗員体重は 340kg であり、体重測定は最低限シャツとショーツを着用した状態で行われる。
- 9.2 1 チームの搭乗人数の制限はない。(a)の制限体重内であればクルーは交代してもかまわない。ただし、第 2 レース以降のクルーの人数は第 1 レースに乗艇した人数より多くても少なくともいけけない。また、クルーの交代のために要する時間はスタート時間延期の要求の対象とはならない。
- 9.3 登録されたスキッパーが大会を続行することができない場合、主催者はそのスキッパーによって登録されたオリジナル・クルーを代役として認めることができる。
- 9.4 登録されたクルーが大会を続行することができない場合、主催者は交代クルー、一時的な交代、その他の調整方法を認めることができる。
- 9.5 乗員のうち少なくとも 1 名は旧 5 級小型船舶操縦士または新 2 級小型船舶操縦士(5 トン限定)以上の免許を所持しており、海上に出るときは常時携帯していなければならない。

## 10. イベント・フォーマット

最終的な参加スキッパーの人数によって決定されるため、後日 SI アペンディックス B として示される。

## 11. コース

- (a) コースはスターボード・ラウンドの風上/風下レグで、ダウンウインド・フィニッシュである。
- (b) 予定コースエリアは三重県五ヶ所湾内である。

## 12. 広告

- 12.1 艇と装備が主催団体によって提供されるので、ISAF レギュレーション 20.3.2 が適用される。各艇は、主催団体から供給される広告を表示することを求められる場合がある。この広告はカテゴリーC の広告である。
- 12.2 広告に関するルール違反は、競技者による抗議の対象とはならない(RRS60.1 の変更)。

## 13. 賞

第 1 位には、二宮杯が贈られる。  
また、第 1 位から第 3 位までのチームには JYMA 賞が贈られる。  
主催団体は競技者の不品行、あるいは公式行事への出席を含むリーズナブルな要求に応じることの拒否に対して、賞を減じることがある。

当レガッタの上位 1 選手は、本年 11 月 21 日(金)～24 日(祝)の日程で葉山マリーナにて開催される予定の「全日本/アジアパシフィックマッチ(仮称)」の出場権を得る。  
また、当レガッタの上位選手は、ウラジオストックで開催される「セブンフィートカップ」(7 月開催予定)に日本代表選手として JYMA の推薦を受けることができる。

## 14. メディア、映像および音響

主催団体は、大会期間中に採集された映像(肖像を含む)と音響を無償で使用する権利を有するものとする。

## 15. 削除

## 16. 削除

## 17. 請求の否認

大会に参加するすべての者は、自己のリスクで参加している。主催団体、その提携者および任命を受けた者は、原因が何であれ、損害、損傷、負傷または被った不都合に対する責任を否認する。

## 18. 艇体、セール、艀装その他備品のダメージの補償

- 18.1. 原則として各スキッパーは乗艇した艇体とそのセール、艀装その他備品のダメージや損失について全責任を負う。
- 18.2. 主催者から支給された以下の備品の紛失、破損は、理由のいかんを問わず当該艇の責任であり、該当金額(消費税別)を大会本部に対して支払うこととする。  
ウインチハンドル: 13,000 円/1 本

抗議旗(Y旗):5,000円/1本  
識別旗、B旗、損傷旗:各3,000円/1枚

- 18.3. 今回使用されるレース艇が加入している艇体保険の免責額は100,000円である。
- 18.4. 帆走指示書アペンディックスC(ハンドリング・オブ・ボーツ)に違反した結果生じたダメージは艇体保険適用の対象とはならない。  
また、接触事故によって生じた艇体、セール、艀装その他備品のダメージ修理費用のうち、艇体保険でカバーされない分の負担は、原則として当事者間の協議による。
- 18.5. 前項に該当するダメージが生じた場合、各スキッパーは帰着後30分以内にコンディション・レポートの他に別書式のダメージ・レポートをRCに提出し、口頭でその概要を報告する義務がある。
- 18.6. レース中でない時に生じた接触事故によってダメージが発生したときも、各スキッパーは前項に定められた報告をしなければならない。その修理費用の負担割合は18.5に従って当事者間の協議によるものとするが、当事者間の要請があった場合、レース委員会はプロテスト委員会のアドバイスを含めた勧告をすることができる。
- 18.7. 18.2、18.5および18.7項のダメージ修理費用は、負担額が確定した後、各スキッパー宛に請求するものとする。
- 18.8. 大会の進行を妨げるような重大なダメージを引き起こしたスキッパーに対して、レース委員会はダメージの修理が完了するまでの間、そのスキッパーの成績を不戦敗とする場合がある。

#### 19. 選手のその他の義務

- (a) 各スキッパーは少なくとも2名を、6月06日(金)のレース準備のために派遣しなければならない(正午の準備会議までに会場に到着していなければならない)。派遣できないときは、その旨事前に主催者と連絡を入れた上で、その代替費用10,000円を支払う必要がある。
- (b) すべての競技者は、自分たちのレースがないときには、実行委員会やレース委員会の指示の下、レース運営の補助をしなければならない。

#### 20. 大会の延期、中止

- 20.1 本大会が天候等何らかの理由によって実施できない場合、大会は中止とされ、連絡は以下の手続きによる。
- (a) 大会前日の6月05日(木)までに中止が決定された場合、その旨をJYMAホームページ上に掲示するとともに、各スキッパー宛に通知される。
- (b) 6月06日(金)以降に中止が決定された場合は、状況に応じたふさわしい方法により各スキッパーへ通知される。
- 20.2 本大会が中止された場合、エントリー費は以下の基準によって扱われる。
- (a) 6月05日(木)までに中止が決定された場合:エントリー費の90%を返却する。
- (b) 6月06日(金)12:00までに中止が決定された場合:エントリー費の70%を返却する。
- (c) (b)以降に中止が決定された場合:エントリー費は返却しない。

#### 21. インフォメーション

- 21.1 帆走指示書は5月30日(金)までにJYMAホームページ(<http://www.matchrace.gr.jp>)上に掲示される予定です。
- 21.2 JYMA及びJSFA入会手続きは大会前日までに終了させてください。当日、会場では一切手続きはできませんのでご注意ください。

発行日:2008年3月31日 Ver.1.1

<参考資料>

全体的なスケジュールの流れ

4月初旬	レース公示
～4/下旬	上位ランカーのエントリー受付け(個別に行う予定)、志摩YH招待選手の選出
4/19(土)	MR1実施(予定) … アーリーサマーマッチの出場者が1名 決定
4/25(金)	会長推薦枠への自薦(インビテーションフォーム)締め切り
5/16(金)	全選手への参加承認通告 ～ 参加選手の発表
5/23(金)	エントリーフィー送金の締め切り
5/30(金)	帆走指示書の掲出 (JYMAのホームページ上)

※ただし、以上の予定は諸都合により変更されることがありますので予めご承知おきください。

6/06(金)	レース本部オープン ～ 現地におけるレース準備
6/07(土)～	レース開始

## ☆志摩ヨットハーバーからのご案内☆

### 1) 宿泊のご案内

6/06(金)より、志摩ヨットハーバー内「志摩ハーバーサイドヴィラ」に宿泊することができます。

一泊二食付き8,000円／人、一泊朝食付き5,000円／人 でご用意しています。

ただし、お早めのご予約をお願いします。

※6/07(土)分は、一泊+レセプション費、朝食で8,000円／人となります。

#### <志摩ハーバーサイドヴィラ>室内

左 洋室 右 和室



#### <志摩ハーバーサイドヴィラ>外観



### 2) 昼食お弁当のご案内

土曜日、日曜日ともに、お弁当を手配できますので、ご利用ください。

@500円。当日、海上までお届けします。

大会初日の分は、大会前々日までに今津までE-mailにてお申し込み下さい。

[koutan.imazu@nifty.com](mailto:koutan.imazu@nifty.com) 今津 浩平

※ 二日目の分は、現地会場にて申し込みを受け付けます。

本大会に関する問い合わせ先

今津 浩平(本大会の事務局担当)

携帯TEL: 090-1675-5502

E-MAIL: [koutan.imazu@nifty.com](mailto:koutan.imazu@nifty.com)

エントリーフィー、受講料、レセプション参加費 振込先(再掲)

口座名義「東 泰孝」(ひがし やすたか)

三井住友銀行 歌島橋支店 普通 3386285

宿泊の問い合わせ・申し込み

前田 倫明 志摩ヨットハーバー ハーバーマスター

TEL: 0599-66-0933

FAX0599-66-0341

E-MAIL: [m.maeda@minogolf.co.jp](mailto:m.maeda@minogolf.co.jp)

志摩ヨットハーバーのURL

志摩ヨットハーバーへの交通アクセス等は、以下をご参照ください。

<http://www.minogolf.co.jp/sima.html>